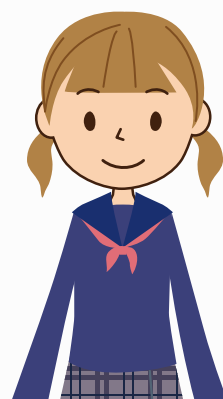
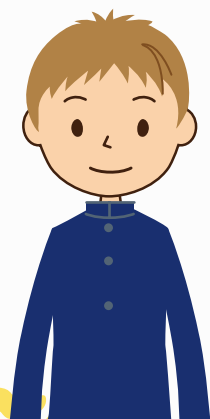


主権者教育 ワークシヨツプ 補助教材

～中学生用～



令和4年3月

金沢市選挙管理委員会
金沢大学法学類投票行動論研究室

はじめに

この補助教材は、主権者教育のためのワークショップ及び模擬投票を中学校において実施できるように、金沢大学法学類投票行動論研究室がこれまで石川県内の自治体の選挙管理委員会と協力して実施してきたワークショップ及び模擬投票をもとにしてまとめたものです。

このワークショップでは、グループごとに理想のまちづくりについて話し合っ発表し、どのグループのまちづくりが良かったかについて模擬投票を行う「まちづくりゲーム」、あるいは、実際の選挙と同じように選挙公報や新聞や SNS から情報を得て、他の人の意見も参考にしつつ誰に投票するかを考えて模擬投票を行う「模擬市長選挙」を行います。

これらの作業によって、地域や社会のことに関心を持ってもらうとともに、地域や社会の方向性を決める選挙に関心を持ってもらうことをねらいとしています。

この教材が、貴校の生徒の地域や社会への関心や選挙への関心を高めることに少しでも役立つならば幸いです。



金沢市選挙管理委員会

金沢大学法学類投票行動論研究室



主権者教育ワークショップ補助教材 活用に当たって

1. 概要



「まちづくりゲーム」と「模擬市長選挙」の2つを掲載しています。実施可能な時間や授業の進行状況などに合わせて、どちらかを選択してください。いずれも、後半は模擬投票（18～25頁）の実施を想定しています。

①まちづくりゲーム（3～11ページ）

このゲームでは、「架空のまち」において、様々な背景を持つ登場人物の1人になりきり、「予算内」で理想のまちをつくる方法を考えます。そして、生徒自身が考えた理想とするまちのテーマ・政策・建物を元に、「架空のまち」の選挙（模擬投票）を行います。

②模擬市長選挙（12～17ページ）

架空の都市の市長選挙について、選挙公報や新聞記事、SNSの書き込みから得た情報、グループの他の人の意見を参考にしつつ、3人の候補者の中から投票先を決め、模擬投票を行います。

2. 指導上の留意点



(1) 時間配分

「まちづくりゲーム」も「模擬市長選挙」も50分程度を目安に構成されていますが、余裕を持った話し合いを行うため、可能であれば2コマ分の時間をとって実施することを推奨します。

あるいは、後半の模擬投票を省いて前半のみ単独で実施したり、前半は宿題として事前学習とするなど、実情に応じて自由にアレンジしていただいても結構です。

(2) 班編成

グループのメンバー全員が話し合いに参加できるよう、1班5～6人編成とするのが適当です。

(3) 必要なアイテム

ワークショップで実際に使用する各種シートやカード類は、金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードし、準備してください。

また、金沢市選挙管理委員会では、模擬投票で使用する用品等の貸し出しも行っております。

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/43000/index.html>



まちづくりゲーム ～市長になろう～

事前に準備するもの

【人数分】

- ワークシート（11頁）
- 政策・建物セット（6～11頁）

【グループごと】

- 役カード（5頁）切り離して使用

【個人ワーク】（5分程度）

架空のまちの様々な背景を持つ住人の一人になりきり、5億円の予算を使って、住み良い理想のまちを考えます。

個人ワークの進め方

- ①各グループに配布した「役カード」を引き、それぞれ役になりきってもらいます。
- ②「政策・建物セット」には、総額5億円の政策と建物のセットが全部で13個あり、それぞれにテーマが書かれています。この中から、理想のまちに必要なテーマ・政策・建物のセットを1つ選択してもらいます。
- ③「ワークシート」に、そのテーマと政策・建物を選んだ理由を書いてまとめます。

【グループワーク】（15分程度）

この架空のまちには、様々な悩みや要望を抱えた住人たちが暮らしています。個人ワークで引いた「役」になりきり、他の住人たち（グループメンバー）と話し合っ、10億円の予算を使って、みんなにとって住み良いまちをつくれます。

グループワークの進め方

- ①グループの代表者を決めます。
- ②個人ワークで引いた「役」を引き継いでグループで話し合い、グループとして2つの案に決めます。
- ③その2つの案を選んだ理由を考えて、「ワークシート」の「みんなの意見をまとめよう！」に書きます。



【発表】(各グループ3分程度)

各グループの代表者に、この架空のまちの市長選挙に立候補する候補者として、グループでまとめた、まちづくりの案2つを発表してもらいます。
どのようなまちが、最も支持を得られるでしょうか。

発表の進め方

- ①発表では、各グループが選んだセットの番号とその理由を述べます。
- ②先生方は、教室の黒板に各グループの選んだセットの番号、その理由の要約などをまとめてください。

【模擬投票】※模擬投票については18頁以降を参照。

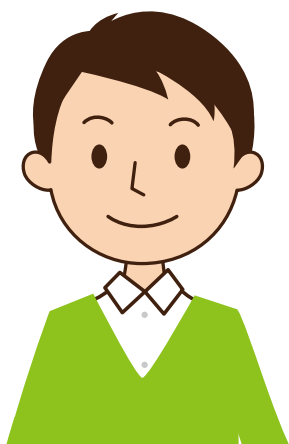


参考資料

◇「役カード」(まちづくりゲーム用)

※切り離して使用します。

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。



お父さん



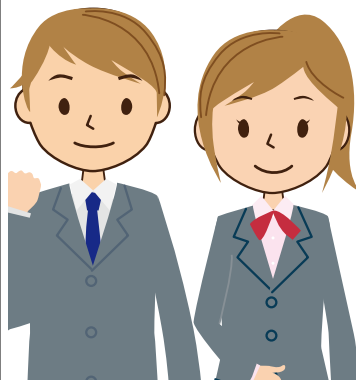
お母さん



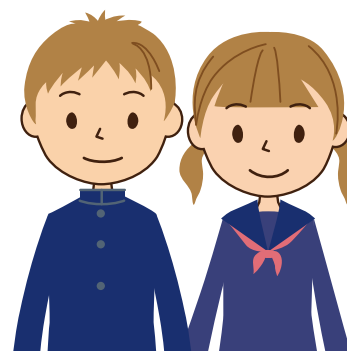
おじいちゃん



おばあちゃん



高校生



中学生

◇「政策・建物セット」(まちづくりゲーム用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

1 テーマ 小さいこどものいる家庭にやさしいまち

- 【政策】
- ・ 休日働く人のために土日運営(2億円)
 - ・ 夜まで働く人のために22時まで運営(1億円)

【建物】 幼稚園(2億円)



2 テーマ 働きやすいまち

- 【政策】
- ・ 保育園の時間を長くする(2億円)
 - ・ 給食費を無料にする(1億円)

【建物】 保育園(2億円)



3 テーマ 教育を助けてくれるまち

- 【政策】
- ・ 給食費を無料にする(1億円)
 - ・ 学習や通学に必要なもの(ランドセルや辞書)などを無料で配る(2億円)

【建物】 小学校(2億円)



4 テーマ こどもがごはんを満足に食べられるまち

- 【政策】
- お金の少ないお家のこどもが朝ごはんと夕ごはんを無料で食べられるようにする(2億円)
 - お金の少ないお家のこどもが学校に行くためにかかるお金を減らす(2億円)

【建物】 こども食堂(1億円)



5 テーマ お年寄りでも住みやすいまち

- 【政策】
- お年寄りの病院のお金をえんじょする(2億円)
 - お年寄りのお世話をしている人たちにお金を配る(1億円)

【建物】 老人ホーム(2億円)



6 テーマ 災害でだれも死なないまち

- 【政策】
- みんなにまちの防災無線を配り、スマホ向けにまちの防災アプリをつくる(2億円)
 - 昔の法律に合うように建てられた家を今の法律に合うように直す人にお金を出す(2億円)

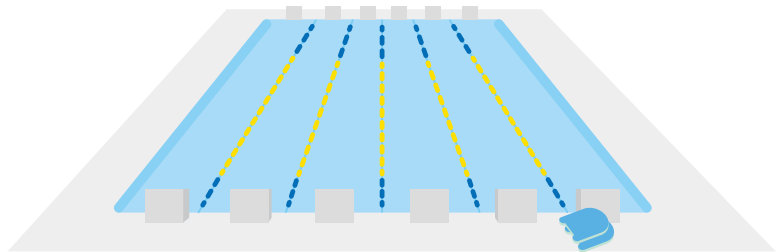
【建物】 市役所のたいしん化工事(1億)



7 テーマ 健康なまち

- 【政策】
- プールを中学生まで無料にする(1億円)
 - プールを平日はお年寄り半額にする(2億円)

【建物】 プール(2億円)



8 テーマ 安全で健康なまち

- 【政策】
- お年寄りから子どもまで使えるようにベンチや安全な遊び場などをつくる(1億円)
 - 安全性のためにライトを置いて、見守る人を配置(2億円)

【建物】 公園(1億円)



9 テーマ 安全にくらせるまち

- 【政策】
- パトロールを増やす(1億円)
 - ガードレールや歩道を設置する(2億円)

【建物】 警察署(2億円)



10 テーマ 病気やけがになっても安心なまち

- 【政策】
- 誰でも病院に行きやすくするためにお金を出す（2 億円）
 - 病院で働く人たちにお金を出す（1 億円）

【建物】 病院（2 億円）



11 テーマ 環境に優しい乗り物のまち

- 【政策】
- 環境にやさしい車を買おうとする人にお金を出す（1 億円）
 - バスを電気で走る車両に変える（2 億円）

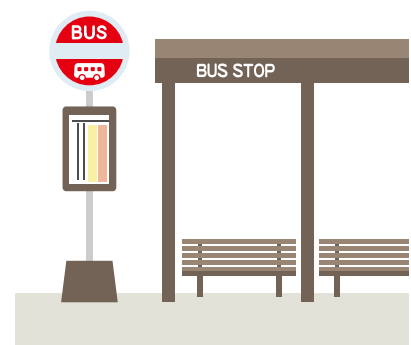
【建物】 車を停めてバスや電車を使う（パークアンドライド）ための施設（2 億円）



12 テーマ 出かけやすいまち

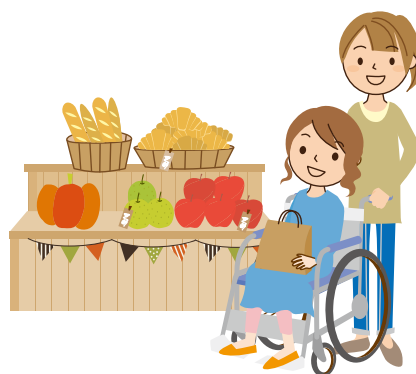
- 【政策】
- 車がたくさん通れるように道路を広くする（2 億円）
 - バスの数をふやす（2 億円）

【建物】 新しいバス停（1 億円）



13 テーマ 体の不自由な人の生活をたすけるまち

- 【政策】
- 買い物にいっしょに行くサービス、いっしょに出かけるサービスを作る（2億円）
 - 生活にべんりなことを教えるサービスを作る（1億円）
- 【建物】 体の不自由な人がともだちをつくれるスペースを作る（2億円）



◇「ワークシート」(まちづくりゲーム用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

まちづくりゲーム

氏名:

役:

選んだ番号:



選んだ理由

みんなの意見をまとめよう！

模擬市長選挙

事前に準備するもの

【人数分】

- 地図(13頁)
- 選挙公報(14頁)
- 新聞記事(15頁)
- SNSへの書き込み(16頁)
- ワークシート(17頁)

◇ゲームの進め方〈事前準備〉

- ①「兼六市の地図」を見て、兼六市民としての当事者意識を持ってもらいます（先生方が全体に説明してください）。
- ②選挙公報を見て、気づいたことをワークシートにメモします（個人ワーク）。その後グループで話し合い、共有します（グループワーク）。
- ③新聞記事、SNSの書き込みについても同様に実施します。
- ④どの候補者に投票するか決めます（個人ワーク）。
- ⑤模擬投票を実施（※模擬投票については18頁以降を参照）。
- ⑥先生方から、どの候補者にどのような理由で投票したのか数人に聞いてください（全体で）。

◇模擬市長選挙についての留意点

この教材の目的は、「選挙に対して関心を持ってもらうこと」、そして「情報を処理し、決断する体験をしてもらうこと」です。選挙というなじみのないものを早くから体験することは選挙への関心を高め、また、複数の情報を処理し、それに基づいて投票先を1つに決断するという体験は、実際の選挙において投票意欲があるのに投票先を選ぶことが出来ず棄権してしまう人を減らすことが出来ると考えています。

本教材の実施にあたっては、投票先の決め方は多様であり（政策や人柄などの全体的な評価、特定の政策に関する支持、性別や年齢、実績の評価等）、正解はない、難しく考える必要はないということを強調して指導するとともに、特定の候補者に極端に支持が集中しそうな場合は、必要に応じて意見を誘導して活発な議論を促してください。

参考資料

◇「地図」(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

皆さんは兼六市に暮らす有権者です。

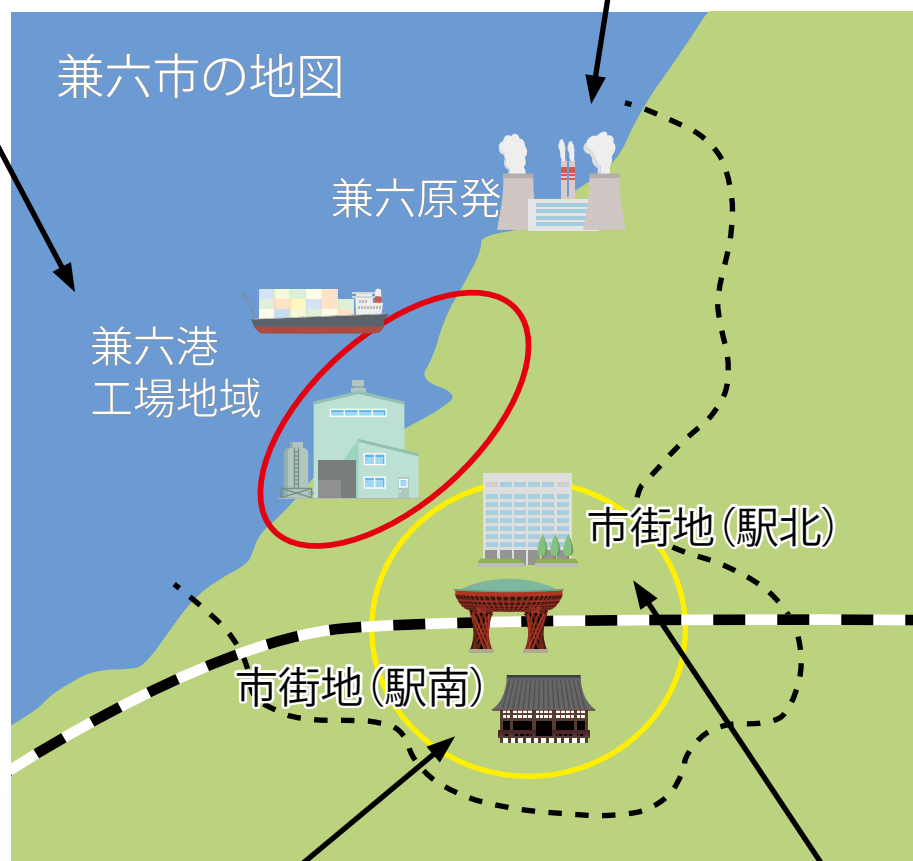
まずは兼六市がどのようなところなのか、地図を見ながらイメージしてみましょう。

兼六港・工業地域

製鉄所や化学コンビナートからなる工業地域と港があり、市の経済を支えている。

兼六原子力発電所

国の定めた安全基準は満たしているものの、現在は稼働していない。



市街地(駅南)

江戸時代から続く歴史ある町並みや寺院、さびれた商店街がある。
地域の活性化のため大型ショッピングモールの誘致計画がある。

市街地(駅北)

商業施設やオフィスビルが立ち並ぶ活気ある街ラッシュ時の交通渋滞が問題となっている。

◇「選挙公報」(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

兼六市選挙管理委員会

兼六市長選挙 選挙公報

責任ある市政を！

未来を見据えた現実的な政策
を実行します。兼六港の拡張、市
街地の再開発を行い兼六市の未来
を切り開きます。

三 未来への責任

市民のくらし最優先！経済活
性化、住みやすい街実現のために
大型ショッピングセンターを誘致
します。

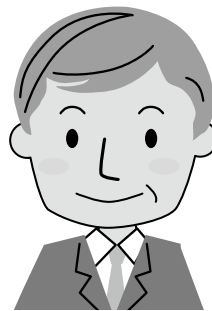
二 活力ある街へ

4期16年、兼六市のために
尽力してきました。これまでの経
験を活かし、ふるさと兼六の課題
に取り組んでまいります。

一 確かな実行力

小松
たろう

無所属



<プロフィール>

- ・金石大学工学部卒
- ・元兼六市議
- ・70歳

1.原発稼働に NO！

将来の子ども達のために兼六原発は稼働させません！

2.ショッピングモール建設に NO！

兼六市の商店街の誇りと活気を守ります！

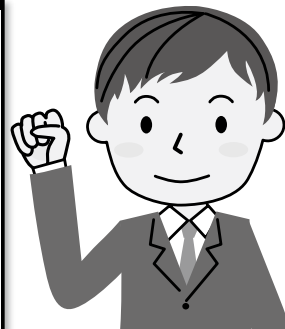
3.多様性のある兼六市に YES！

女性・LGBTIQ・障がいのある方が住みやすい街へ！

Twitter: @katamachi_ichiro Instagram: @katamachi_ichiro
Facebook: @katamachi_ichiro Youtube: @katamachi_ichiro

片町
いちろう

兼六庶民党
公認



兼六大学法科大学院卒
兼六生まれ・弁護士・30歳

自然を愛し、住みよい兼六市へ

プロフィール

国際七尾大学
農学部卒
環境保護団体
「兼六みどりの会」代表
趣味
家庭菜園
サイクリング

を行います

③自然公園の整備

交通量の削減

車の整備による自動車

備、市街地での貸自転

②公共交通機関の整

普及のための補助

①再生可能エネルギー

環境と調和した市政の
実現のために



花子
わじま
50歳

◇「新聞記事」(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

兼六市長選挙三候補に聞く 兼六原発の未来	
<p>兼六市にある兼六原発について、現在は原子炉の稼働は停止中であるが、この再稼働には原発のある自治体の同意が必要とされている。そこで百万石新聞では三候補に対し各自の原発に対する見解を聞いた。</p> <p>小松候補「私は原子力発電所について、安全性が確保されているならば稼働させてもよいと考えます。原発の代わりに発電量の大半を担っている</p>	<p>る火力発電は環境に悪いし、再生可能エネルギーは導入にお金がかかります。」</p> <p>片町候補「私は災害大国日本で原発を安全に運用することは不可能である、と考えます。国の安全基準がどれほど信用できるかはわかりませんが、もしも兼六原発で事故があれば兼六市民に市外への避難をお願いしなくてはならなくなる。やはり兼六原発は廃炉にするべきです。」</p> <p>輪島候補「私も原発の危険性は認識していますが、火力発電によって二酸化炭素が排出され、温暖化が進行することの方が重大な問題と考えており、再エネが電力需要をまかなえる程度に普及するまでは原発の稼働も選択肢の一つであると思います。」</p> <p>このように原発については、安全性や環境への影響に関して各候補の意見は分かれており、この立場の違いは重要な争点となるだろう。</p>

新聞記事を読み、各候補の原発に対する意見をまとめよう

小松候補は原発の稼働に 賛成・反対

片山候補は原発の稼働に 賛成・反対

輪島候補は原発の稼働に 賛成・反対

◇「SNSへの書き込み」(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。



サッカーボーイ白山

小松候補は市議会議員のときからがんばっていたから
今回も応援したいな

↓↑26

♡95



かなざわニャンコ

昨日街中で小松候補とすれ違ったからあいさつしたのに
無視されたんだけど…感じ悪いな

↓↑45

♡121



のとペンギン

駅南にできるショッピングモールに映画館入ってるのは
うれしいな。これで駅北まで行かなくてすむね

↓↑54

♡234



うちなだスイカ

駅南の再開発は歴史ある古い町並みとマッチしない
から反対だな

↓↑9

♡98



ハンバーガー野々市

片町候補はSNSを活用していて好感が持てるね
Youtubeの動画も面白かった

↓↑3

♡25



穴水おにぎり

バスは1時間に一本しか来ないし道は渋滞しているし、
どこに行くのにも不便だなあ

↓↑2

♡21

◇「ワークシート」(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

名前

① 3人の候補者について、気づいたこと、感じたことをメモしよう

小松候補

片山候補

輪島候補

② 誰に投票するか決めよう

に投票する

理由

模 擬 投 票

事前に準備するもの

【学校で準備するもの】

- ・鉛筆(投票用紙記載用)
- ・セロハンテープ
- ・氏名掲示紙(まちづくりゲーム用→21頁)
(模擬市長選挙用→21頁)
- ・クラス名簿(名簿対照で選挙人名簿として使用24頁)
- ・投票所入場整理券(23頁)

※クラス名簿と投票所入場整理券は省略しても実施できます(20頁参照)。

【選管から貸し出し可能なもの】

- ・投票箱(1個)
- ・記載台(1～2台)
- ・模擬投票用紙

※貸し出しを希望する場合は、選挙管理委員会までお問合せください。

【模擬投票】(1クラスで実施する場合、10分程度)

【まちづくりゲームの場合】

各グループの代表者が候補者となり、まちづくりの案を争点に、投票を行います。

【模擬市長選挙の場合】

3人の候補者について、投票を行います。

投票の流れ

実際の選挙では、公職選挙法という法律に基づき、「投票管理者」、「投票立会人」等、様々な役割を担う人が投票に関与しています。

模擬投票では、“実際の選挙さながらの雰囲気”で生徒が投票を体験することが望ましいですが、事前準備や投票事務係員の配置などについては、実情に応じて、アレンジして実施してください。

以下に、実際の投票における用語解説と投票の流れを掲載します。

投票所入場整理券

選挙の際、選挙管理委員会から全有権者あてに郵送される。選挙人の氏名、指定された投票所名等が記載されており、「投票所入場整理券」を持参すると、受付(名簿対照)がスムーズにできる

選挙人名簿

選挙権のある人をあらかじめ登録し、投票の受付の際照合して、受付に来た人が選挙人であるか確認するための名簿。住民基本台帳の記録を元に選挙人が登録される。

名簿対照係

投票所に入ったら、最初に「名簿対照係」へ。選挙人は、「投票所入場整理券」を「名簿対照係」に渡す。「名簿対照係」は、「選挙人名簿」との照合を行い、名簿に載っていることが確認できれば受付を行う。

投票用紙交付係

「名簿対照係」による受付が済んだら、選挙人は「投票用紙交付係」に進む。ここで投票用紙を受け取る。

投票記載所

投票用紙に記載する場所。通常は、「投票用紙記載台」を使用する。

実際の選挙では、「投票用紙記載台」に「氏名掲示紙」という候補者名等が書かれた紙を貼り、記載誤り等がないように配慮されている。

投票管理者

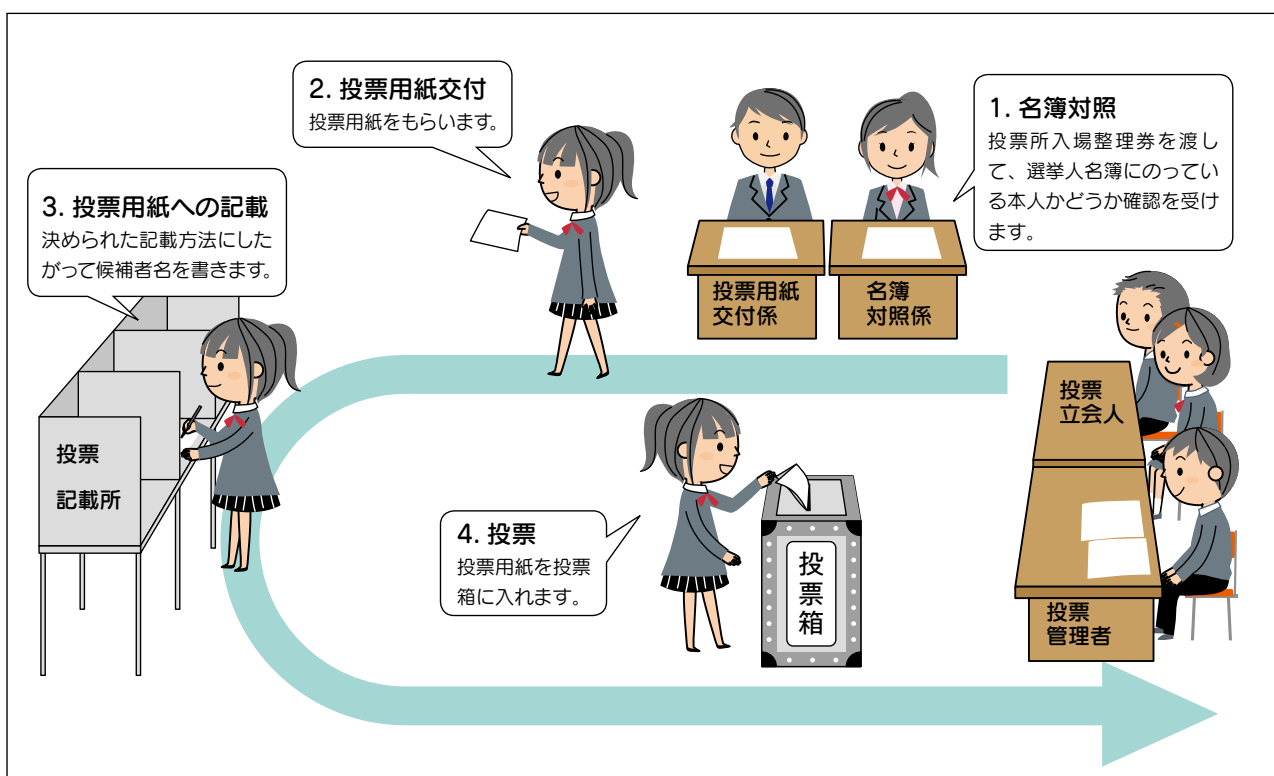
投票事務の最高責任者。選挙人に正しい投票を行わせるようにするとともに、投票事務が公正的確に処理されているかどうか等について常に注意しなければならない。

なお、実際の選挙では、投票管理者の宣言により投票所の開閉を行う。

投票立会人

有権者の代表として、投票事務の執行に立ち会い、投票が公正・適正に行われているかを監視する。

投票所の配置例



◇模擬投票の進行

【名簿対照を行う場合】

〈事前準備〉

- ①投票所入場整理券（23頁）を配布する（あらかじめ氏名・番号を記載して配布するか、生徒自身に記載させる）。
- ②「まちづくりゲーム」の場合は、氏名掲示紙（21頁）の「候補者氏名」欄に、各グループの代表者の氏名を記載し、「投票記載所」付近に掲示する。
「模擬市長選挙」の場合は、氏名掲示紙（22頁）を「投票記載所」付近に掲示する。
- ③名簿対照係にクラス名簿を、投票用紙交付係に投票用紙を配置する。

〈投票の流れ〉

- ①投票する生徒は、名簿対照係に投票所入場整理券を渡す。
- ②名簿対照係は、投票所入場整理券に記載されている氏名と、名簿の氏名を対照し、名簿に受付済みのチェックをする。
- ③名簿対照が済んだら、投票用紙交付係が投票用紙を交付する。
- ④記載台で、「氏名掲示紙」を参考に、候補者の氏名を記載し、縦に半分に折る。
- ⑤投票用紙を投票箱に入れる。

【名簿対照を行わない場合】

〈事前準備〉

- ①「まちづくりゲーム」の場合は、氏名掲示紙（21頁）の「候補者氏名」欄に、各グループの代表者の氏名を記載し、「投票記載所」付近に掲示する。
「模擬市長選挙」の場合は、氏名掲示紙（22頁）を「投票記載所」付近に掲示する。

〈投票の流れ〉

- ①投票する生徒に、投票用紙を配布する。
- ②記載台で、「氏名掲示紙」を参考に、候補者の氏名を記載し、縦に半分に折る。
- ③投票用紙を投票箱に入れる。

参考資料

◇氏名掲示紙(まちづくりゲーム用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

※各グループの代表者の氏名を「候補者氏名」欄に記載し、「投票記載所」付近に掲示します。

模擬選挙候補者

模擬選挙管理委員会

5 班	4 班	3 班	2 班	1 班	党 派 別
長 野	新 潟	福 井	富 山	石 川	候 補 者 氏 名
○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	
○	○	○	○	○	

◇氏名揭示紙(模擬市長選挙用)

※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

模
擬
選
挙
候
補
者

模擬選挙管理委員会

党 派 別	候 補 者 氏 名
	小 松 た ろ う
	片 町 い ち ろ う
	わ じ ま 花 子

◇模擬投票用紙(選挙管理委員会から貸し出し可能)

(注意)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>こう しょう しめい</small> 候補者氏名 </div> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; margin-top: 5px;"></div>	<div style="text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">模 擬 投 票</div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>一 <small>こう しょう しめい</small> 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。</p> <p>二 <small>こう しょう</small> 候補者でない者の氏名は、書かないこと。</p> </div>

◇投票所入場整理券の例 ※金沢市選挙管理委員会のホームページからダウンロードできます。

模擬選挙	
投票所入場整理券	
投票日	月 日 ()
あなたの投票所	
名称	〇〇中学校
名簿	〇組 〇番
氏名	金沢 太郎
模擬選挙管理委員会	

◇クラス名簿(選挙人名簿)の例

番号	名 前	か な
1	金 沢 太 郎	かなざわ たろう
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

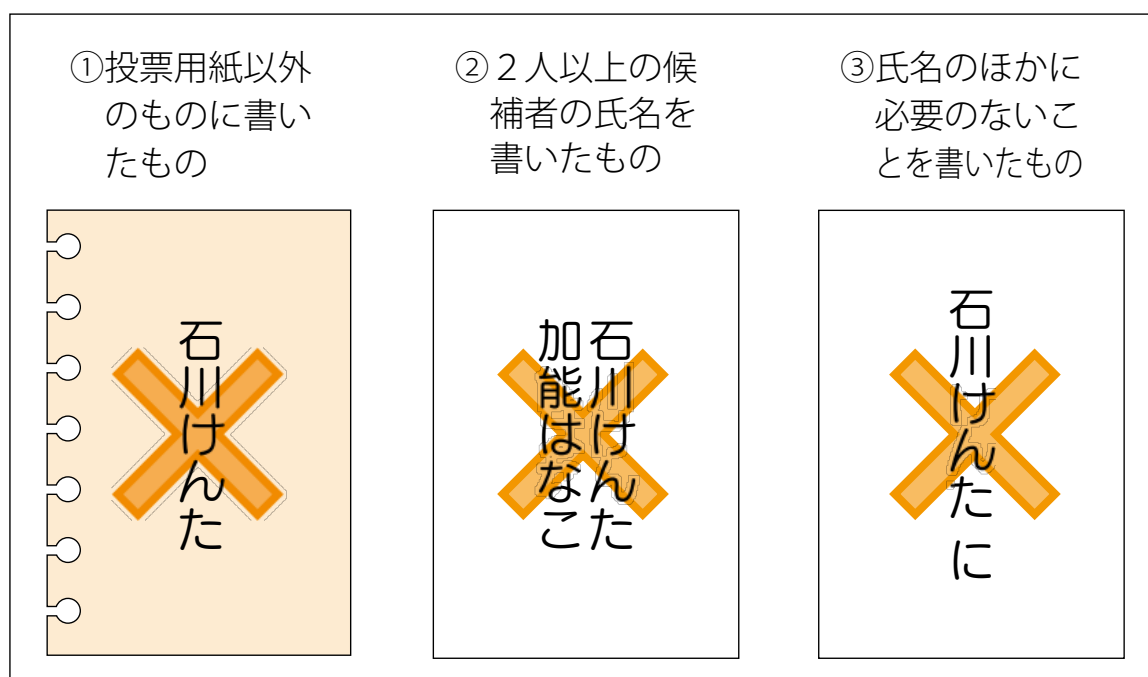


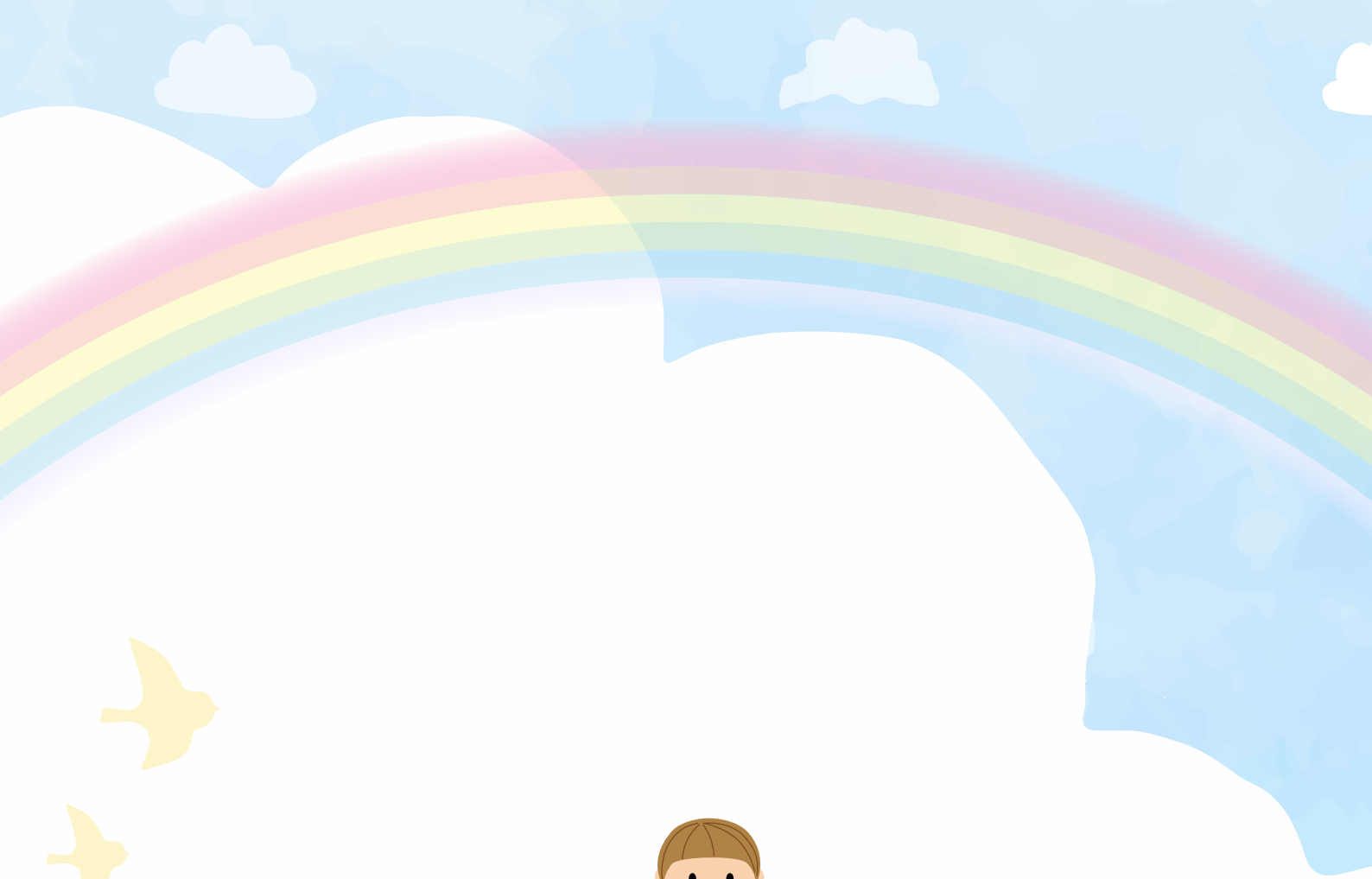
◇模擬投票についての留意点

- 19頁の図を参考に、投票の一連の流れに沿った動線にすると、投票がスムーズにできます。なお、「投票管理者」、「投票立会人」、「名簿対照係」、「投票用紙交付係」は、適宜省略しても実施できます。
- 19頁の図を参考に、投票の一連の流れを生徒に事前説明すると、イメージしやすくなります。
- 投票所入場整理券を用いずに名簿対照を行う場合は、名簿対照係に氏名を口頭で伝えます。名簿対照係は、聞き取った氏名を名簿で確認し、受付済みのチェックをします。
- 投票用紙に記載する候補者名は、漢字・ひらがな・カタカナのいずれでも構いません。ただし、記載誤りを防ぐため、「氏名掲示紙」に掲載されているとおりに記載するよう指導してください。
- 投票用紙には、候補者の氏名をはっきりと書かなくてははいけません。各々の一票が無効にならないよう、あらかじめ無効票の例を説明し、候補者名を正しく記載するよう指導してください。

〈無効票の例〉

- ①投票用紙以外のものに書いたもの（下図①）
- ②2人以上の候補者の氏名を書いたもの（下図②）
- ③氏名のほかに必要のないことを書いたもの（下図③）
- ④立候補していない人の氏名を書いたもの
- ⑤白紙の投票





主権者教育ワークショップ補助教材 〈中学生用〉

令和4年3月発行

発行 金沢市選挙管理委員会
〒920-8577 石川県金沢市広坂1丁目1番1号
TEL : (076)220-2077
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/43000/>

編集 金沢大学法学類投票行動論研究室

